

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



— — — —

基本目標		重点課題プロジェクト		施策コード
1	未来社会で輝く子どもを育むまちづくり			111
政策		その他の特色		コストの方向性
1	子育て・親育ちの支援の充実	市長公約	総合戦略	コスト維持
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画
1	安心して生み育てられる環境の充実	ソフト	新規	骨格・肉付け

【事業の内容】

事業名	こどもの安心・安全対策支援事業				担当部課	子ども教育部	子ども課
事業目的	子どもの安心・安全を確保し、安心して生み育てられる環境の充実を図る。				事業主体	保育所等	
事業内容	送迎バスを有する保育施設に対し、送迎バスへの園児の置き去り防止のためのプザー設置等に必要経費の一部を補助する。				実施方法	補助	
事業期間	令和5年度				進捗状況・現状	全国で、送迎バスへの園児の置き去り事案が発生している。	
事業費用	1,400	千円	(うち市予算化分) 1,400	千円	会計種類	一般会計	
変更前の実施計画に計上した総事業費		千円		千円	予算科目	3	2
							2

【担当課による評価】

◆活動指標

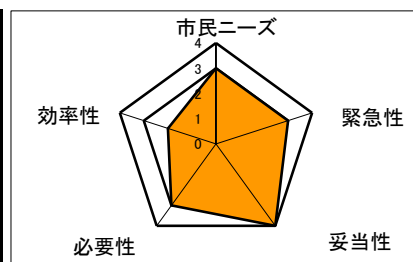
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
保育施設において、安全装置を導入したバスの台数	0台	8台	8台

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
保育などのサービスが充実していると思う市民の割合 (市民満足度調査)	26.5%	33.8%	40.0%

◆事業の必要性など

事業の必要性	③必要な事業であり、ぜひ実施したい。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性 (費用対効果)	②費用に見合う効果は期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	③やや高い



【事業費】

こどもの安心・安全対策支援事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

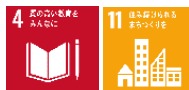
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	1,400			1,400	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源 (a)					
事業費 (A)		1,400			1,400	
主な事業費内訳		補助金				
従事職員数(人)		0.01			平均人件費	8,700
人件費 (B)		87			人件費割合 (%)	5.9
総コスト (A+B)		1,487			総コスト計	1,487
実質地方負担	交付税措置額				-	
	一般財源充当額 (b)					
	(a+b)					
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率等 (地方債は交付税措置率)	
国庫支出金	保育環境改善等事業	保育環境改善等事業(安全対策事業)			100%	
県支出金						
地方債						
その他						

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	送迎バス安全装置導入支援 バス8台(6施設)×@175千円=1,400千円	1,400 千円
令和6年度		千円
令和7年度		千円

担当部長による 総合評価	全国で、送迎バスへの園児の置き去り事案が発生しており、こどもの安心・安全の確保が急務となっている。これを受け、送迎バスへの安全装置について、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正により、令和5年4月1日から、装置の設置が義務付けられた(経過措置:令和6年3月31日まで)。
-----------------	---

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



— — — —

基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
1	未来社会で輝く子どもを育むまちづくり				124
政策		その他の特色			コストの方向性
2	保育・学校教育の充実	市長公約			コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
4	安全・安心に学習できる教育環境の整備	ハード	継続	○	

【事業の内容】

事業名	雷山小学校屋内運動場大規模改造事業				担当部課	子ども教育部	教育総務課	
事業目的	小学校教育環境整備として老朽化した屋内運動場の大規模改造工事により、事故を防止し、児童・教職員・利用者の安全を確保し、良好な学びの環境を提供するとともに、災害時における指定避難所としての防災機能の強化を図る。				事業主体	糸島市		
					実施方法	一部委託		
事業内容	●既存屋内運動場大規模改造 棟番号15 805㎡(S57.2) 【スケジュール】 R4～5 屋内運動場大規模改造工事実施設計監理業務 R5 屋内運動場大規模改造工事				進捗状況・現状	R4 屋内運動場大規模改造工事実施設計監理業務委託契約		
事業期間	令和4年度～令和5年度				会計種類	一般会計		
総事業費	195,375	千円	(うち市予算化分) 195,375	千円	予算科目	款	項	目
変更前の実施計画に計上した総事業費	195,375	千円	195,375	千円		10	2	3

【担当課による評価】

◆活動指標

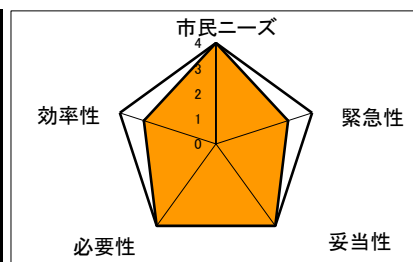
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
工事(校)	0校	1校	1校

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
大規模改造実施(着手を含む)校	2校	9校	9校
トイレの洋式化率	48.4%	64.8%	64.8%
安心して子供を生み育てられる環境が整っていると思う市民の割合(市民満足度調査)【再掲】	41.0%	43.0%	45.0%

◆事業の必要性など

事業の必要性	④非常に高い。必ず行うべきである。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

雷山小学校屋内運動場大規模改造事業

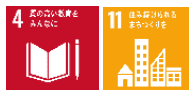
※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【2,682】			【2,682】	
	県支出金					
	地方債	【5,300】 137,100			【5,300】 137,100	
	その他	【66】 45,775			【66】 45,775	
	一般財源 (a)					
事業費 (A)		【8,048】 182,875			【8,048】 182,875	
主な事業費内訳		設計監理業務委託費 工事費				
従事職員数(人)		1			平均人件費	8,700
人件費 (B)		8,700			人件費割合 (%)	4.5
総コスト (A+B)		191,575			総コスト計	191,575
実質地方負担	交付税措置額	68,550			-	
	一般財源充当額 (b)	68,550			68,550	
	(a+b)	68,550			68,550	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率等 (地方債は交付税措置率)	
国庫支出金	【学校施設環境改善交付金(補助)】	【学校施設環境改善交付金(大規模改造)】			【1/3】	
県支出金						
地方債	学校教育施設等整備事業債(単独) 【学校教育施設等整備事業債(補助)】 【防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債】	地方債同意等基準運用要綱 【地方債同意等基準運用要綱】 【地方債同意等基準運用要綱】	(充当率75%) 【充当率75%】 【充当率100%】		50% 【30%】 【50%】	
その他	【ふるさと応援基金繰入金】 ふるさと応援基金繰入金	【糸島市ふるさと応援寄附条例】 糸島市ふるさと応援寄附条例				
年 度	積算基礎				合計	
令和5年度	実施設計監理業務委託 1,666,000*1.1=1,832,600 屋内運動場大規模改造工事 181,042,000 【R4年度国の補正予算(第2号)による前倒し分】 屋内運動場大規模改造工事 8,048,000(繰越明許費R4→R5)				182,875 千円	
令和6年度					千円	
令和7年度					千円	
担当部長による 総合評価	施設の安全確保は設置者に課せられた責務であり、事業実施の必要があると判断する。小学校教育環境整備として老朽化した校舎の大規模改造工事により、事故を防止し、生徒・教職員の安全を確保し、良好な学びの環境を提供する必要がある。また、施設の長寿命化対策として要求するもの。トイレ洋式化も実施する。					

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
1	未来社会で輝く子どもを育むまちづくり				124
政策		その他の特色			コストの方向性
2	保育・学校教育の充実	市長公約			コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
4	安全・安心に学習できる教育環境の整備	ハード	継続	○	

【事業の内容】

事業名	小中学校トイレ改修事業				担当部課	子ども教育部	教育総務課	
事業目的	老朽化した和式トイレを洋式トイレへ改修を行うことで、学校教育環境の充実、衛生環境の改善を図り、良好な学びの環境を提供する。				事業主体	糸島市		
					実施方法	一部委託		
事業内容	【事業内容】 ・対象校 9校 ・大規模改修事業と合わせて、小中学校のトイレの洋式化を実施する。 ・R1年度末 48.4% ・R7年度末 87.8% (+39.4%) 【スケジュール】 (洋式化率は長期総合計画値) R5 福吉中 64.8% R6 姫島小、南風小、一貴山小、二丈中 78.5% R7 福吉小、志摩中、引津小、可也小 87.8%				進捗状況・現状	【本事業完了済】 R2 前原中、雷山小 57.7%、R3 長糸小、桜野小 60.1%、R3 繰西中一部(コロナ感染症対策)、R4 加布里小 66.7% 【大規模改修工事で実施予定】 R1-R3前小、R3~5南小(増築棟)、R4~5波多江小(体育館)、R4~5雷山小(体育館)、R5~7深江小、R5~8東中(管理棟)、R8~11西中、R7~11怡土小 【実施済】 東風小、前原東一部(普通教室)、波多江小、前原南小		
事業期間	令和元年度～令和7年度				会計種類	一般会計		
総事業費	1,013,184	千円	(うち市予算化分) 1,013,184	千円	予算科目	款	項	目
変更前の実施計画に計上した総事業費	1,013,184	千円	1,013,184	千円		10	2	3

【担当課による評価】

◆活動指標

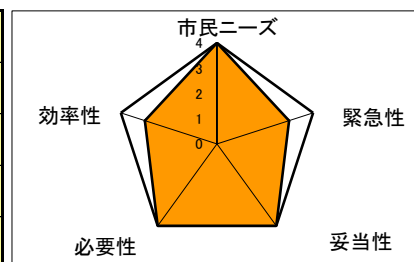
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
工事設計・発注(校)	3校	1校	14校

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
大規模改修実施(着手を含む)校	2校	9校	9校
トイレの洋式化率	48.4%	64.8%	64.8%
安心して子供を生み育てられる環境が整っていると思う市民の割合(市民満足度調査)【再掲】	41.0%	43.0%	45.0%

◆事業の必要性など

事業の必要性	④非常に高い。必ず行うべきである。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

小中学校トイレ改修事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

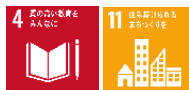
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【17,774】			【17,774】	
			67,669	77,451		145,120
	県支出金					
	地方債	【35,000】			【35,000】	
	その他	【1,650】			【1,650】	
	一般財源 (a)	15,748			15,748	
			77,847	78,877		156,724
事業費 (A)		【54,424】			【54,424】	
		15,748	268,416	327,228		611,392
主な事業費内訳		設計監理業務委託費 工事費	設計監理業務委託費 工事費	設計監理業務委託費 工事費		
従事職員数(人)		0.6	1.2	0.8	平均人件費	8,700
人件費 (B)		5,220	10,440	6,960	人件費割合 (%)	3.6
総コスト (A+B)		20,968	278,856	334,188	総コスト計	634,012
実質地方負担	交付税措置額		36,870	51,270		-
	一般財源充当額 (b)		86,030	119,630		205,660
	(a+b)		163,877	198,507		362,384
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率等 (地方債は交付税措置率)	
国庫支出金	【学校施設環境改善交付金(補助)】	【学校施設環境改善交付金(大規模改造)】			【1/3】	
県支出金						
地方債	【学校教育施設等整備事業債(単独)】 【学校教育施設等整備事業債(補助)】 【防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債】	【地方債同意等基準運用要綱】 【地方債同意等基準運用要綱】 【地方債同意等基準運用要綱】	【(充当率75%)】 【(充当率90%)】 【(充当率100%)】		【50%】 【30%】 【50%】	
その他	【ふるさと応援基金繰入金】 ふるさと応援基金繰入金	【糸島市ふるさと応援寄附条例】 糸島市ふるさと応援寄附条例				

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	姫島小【設計】 2,284,700 南風小【設計】 5,409,800 【R4年度国の補正予算(第2号)による前倒し分】 福吉中【工事】 329,200/1.08*1.10*157㎡=52,641,519 (繰越明許費R4→R5) 福吉中【監理】 1,782,000(繰越明許費R4→R5)	二丈中【設計】5,425,200 一貴山小【設計】2,626,800 15,748 千円
令和6年度	姫島小【工事】 329,200/1.08*1.10*86㎡=28,835,481 姫島小【監理】 1,320,000 南風小【工事】 329,200/1.08*1.10*263㎡=88,182,926 南風小【監理】 2,942,500 一貴山小【工事】 329,200/1.08*1.10*103㎡=34,535,519 一貴山小【監理】 1,497,100	二丈中【工事】 329,200/1.08*1.10*264㎡=88,518,222 二丈中【監理】 2,954,600 福吉小【設計】 3,928,100 志摩中【設計】 6,109,400 引津小【設計】 2,684,000 可也小【設計】 6,908,000 268,416 千円
令和7年度	福吉小【工事】 329,200/1.08*1.10*173㎡=58,006,259 福吉小【監理】 2,182,400 志摩中【工事】 329,200/1.08*1.10*359㎡=120,371,370 志摩中【監理】 3,296,700	引津小【工事】 329,200/1.08*1.10*106㎡=35,541,407 引津小【監理】 1,531,200 可也小【工事】 329,200/1.08*1.10*306㎡=102,600,667 可也小【監理】 3,697,100 327,228 千円

担当部長による 総合評価	家庭のトイレの環境が変わり、洋式便器しか使用できない児童生徒が増えたため、児童・教職員への衛生環境への確保できない。老朽化した和式トイレを様式トイレへ改修を行うことで、学校教育環境の充実、衛生環境の改善を図り、良好な学びの環境を提供する必要がある。国の整備目標も令和7年までに95%に設定されており、市長公約実現化プランにも計上しているため、第1期アクションプラン実施予定の小中学校トイレ改修事業を前倒し要求するもの。
-----------------	---

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
1	未来社会で輝く子どもを育むまちづくり				124
政策		その他の特色			コストの方向性
2	保育・学校教育の充実	市長公約			コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
4	安全・安心に学習できる教育環境の整備	ハード	継続	○	

【事業の内容】

事業名	波多江小学校校舎大規模改修事業				担当部課	子ども教育部	教育総務課	
事業目的	小学校教育環境整備として、老朽化した校舎の大規模改修工事により、事故を防止し、児童・教職員の安全を確保、良好な学びの環境を提供する。				事業主体	糸島市		
					実施方法	一部委託		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●既存校舎大規模改修 棟番号17-2 1,094㎡(8教室)(S53.3)、棟番号17-3 1,456㎡(12教室)(S55.2)、棟番号22 753㎡(8教室)(S60.2) 【スケジュール】R1 校舎大規模改修工事実施設計業務、R2~4 校舎大規模改修工事、監理業務、仮設校舎建設、仮設校舎リース ●屋内運動場予防改修 棟番号25-1,25-2 1,249㎡(H2.3) 【スケジュール】R4 屋内運動場屋根他実施設計業務、R5 屋内運動場屋根工事他、監理 				進捗状況・現状	R1年度 実施設計業務 R2年度 仮設校舎建設 R2年度 大規模工事(建築) ・ 大規模工事(電気1) ・ 大規模工事(機械) R3年度 大規模工事(電気2) R4年度 大規模工事(電気3)		
事業期間	令和元年度～令和5年度				会計種類	一般会計		
総事業費	752,999	千円	(うち市予算化分) 752,999	千円	予算科目	款	項	目
変更前の実施計画に計上した総事業費	752,999	千円	752,999	千円		10	2	3

【担当課による評価】

◆活動指標

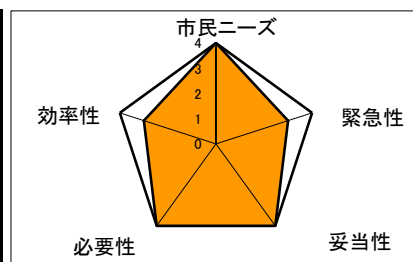
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
工事(校)	0校	1校	1校

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
大規模改修実施(着手を含む)校	2校	9校	9校
トイレの洋式化率	48.4%	64.8%	64.8%
安心して子供を生み育てられる環境が整っていると思う市民の割合(市民満足度調査)【再掲】	41.0%	43.0%	45.0%

◆事業の必要性など

事業の必要性	④非常に高い。必ず行うべきである。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

波多江小学校校舎大規模改造事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【32,246】			【32,246】	
	県支出金					
	地方債	【63,800】			【63,800】	
	その他	【2,861】			【2,861】	
	一般財源 (a)					
事業費 (A)		【98,907】			【98,907】	
主な事業費内訳		監理業務委託費 工事費				
従事職員数(人)		0.8			平均人件費	8,700
人件費 (B)		6,960			人件費割合 (%)	100.0
総コスト (A+B)		6,960			総コスト計	6,960

実 地 方 債 担	交付税措置額				-	
	一般財源充当額 (b)					
	(a+b)					

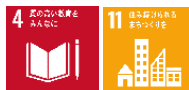
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等		補助率等 (地方債は交付税措置率)
国庫支出金	【学校施設環境改善交付金(補助)】	【学校施設環境改善交付金(長寿命化改良(予防改修))】		【1/3】
県支出金				
地方債	【学校教育施設等整備事業債(単独)】 【学校教育施設等整備事業債(補助)】 【学校教育施設等整備事業債(補助)補正予算債】	【地方債同意等基準運用要綱】 【地方債同意等基準運用要綱】 【地方債同意等基準運用要綱】	(【充当率75%】) (【充当率90%】) (【充当率100%】)	【50%】 【70・50%】 【50%】
その他	【ふるさと応援基金繰入金】	【糸島市ふるさと応援寄附条例】		

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	【R4年度国の補正予算(第2号)による前倒し分】 屋内運動場設計監理業務2,841,000*1.1=3,125,100(繰越明許費R4→R5) 屋内運動場工事 @256,000*29.6%*1,264㎡=95,780,864(繰越明許費R4→R5)	千円
令和6年度		千円
令和7年度		千円

担当部長による 総合評価	施設の安全確保は設置者に課せられた責務であり、事業実施の必要があると判断する。小学校教育環境整備として老朽化した校舎の大規模改造工事により、事故を防止し、生徒・教職員の安全を確保し、良好な学びの環境を提供する必要がある。令和3年度屋根の腐食により、軒裏の一部が崩落したため、大規模改造事業の一部を前倒し要求するもの。
-----------------	--

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



— — — —

基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
1	未来社会で輝く子どもを育むまちづくり				124
政策		その他の特色			コストの方向性
2	保育・学校教育の充実				コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
4	安全・安心に学習できる教育環境の整備	ハード	継続		

【事業の内容】

事業名	小学校校舎外壁改修事業				担当部課	子ども教育部	教育総務課	
事業目的	小学校教育環境整備(既存校舎の外壁改修)、教育施設の防災機能強化、建物の非構造部材(建物外壁)の耐震化				事業主体	糸島市		
					実施方法	一部委託		
事業内容	【可也小】 建物外壁のモルタル等落下防止のための外壁改修工事 R4可也小実施設計業務 R5可也小外壁改修工事				進捗状況・現状	【可也小】棟番号21 175㎡ H5.9 ・雨漏、モルタル浮き、クラックあり ・H25-R2まで塗装・補修工事 5件 【進捗】 ・R3: 東風小学校外壁改修工事実施設計業務 ・R4: 東風小学校外壁改修工事 ・R4: 可也小学校外壁改修工事実施設計業務		
事業期間	令和3年度～令和5年度				会計種類	一般会計		
総事業費	38,166	千円	(うち市予算化分) 38,166	千円	予算科目	款	項	目
変更前の実施計画に計上した総事業費	38,166	千円	38,166	千円		10	2	3

【担当課による評価】

◆活動指標

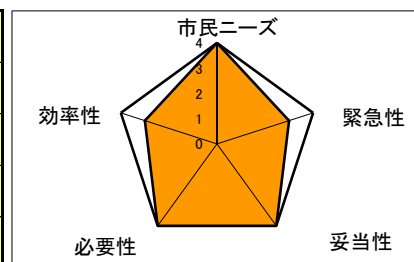
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
校舎外壁工事発注(校)	1校	2校	2校

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
安心して子供を生み育てられる環境が整っていると思う市民の割合(市民満足度調査)【再掲】	41.0%	43.0%	45.0%

◆事業の必要性など

事業の必要性	④非常に高い。必ず行うべきである。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

小学校校舎外壁改修事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【2,564】			【2,564】	
	県支出金					
	地方債	【5,100】			【5,100】	
	その他	【29】			【29】	
	一般財源 (a)					
事業費 (A)		【7,693】			【7,693】	
主な事業費内訳		工事費				
従事職員数(人)		0.2			平均人件費	8,700
人件費 (B)		1,740			人件費割合 (%)	100.0
総コスト (A+B)		1,740			総コスト計	1,740

実 地 方 債 担	交付税措置額				-	
	一般財源充当額 (b)					
	(a+b)					

財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率等 (地方債は交付税措置率)
国庫支出金	【学校施設環境改善交付金(補助)】	【学校施設環境改善交付金(防災機能強化)】			【1/3】
県支出金					
地方債	【学校教育施設等整備事業債(単独)】 【学校教育施設等整備事業債(補助)】 【防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債】	【地方債同意等基準運用要綱】	【地方債同意等基準運用要綱】	【地方債同意等基準運用要綱】	【50%】 【70%・50%】 【50%】
その他	【ふるさと応援基金繰入金】	【糸島市ふるさと応援寄附条例】			

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	【R4年度国の補正予算(第2号)による前倒し分】 可也小学校 外壁改修工事 (6,993,000*1.1)=7,692,300(繰越明許費R4→R5)	千円
令和6年度		千円
令和7年度		千円

担当部長による 総合評価	<p>施設の安全確保は設置者に課せられた責務であり、教育活動に支障が出ないよう対応しなければならぬ。</p> <p>可也小学校は築後27年、文部科学省の示す予防保全年限を7年超過しており、近年、毎年のように雨漏り・クラック補修を行っているが、現状の部分補修では対応ができない。また、モルタル剥落事故につながるため、児童の安全確保に務める必要がある。</p>
-----------------	--